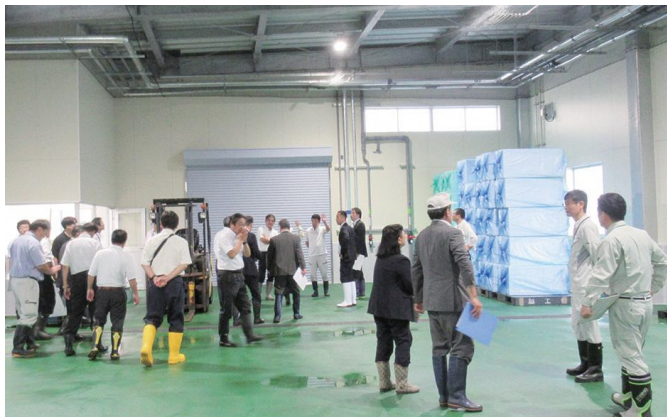


うおづ 市議会だより



魚津漁協荷さばき施設



決算特別委員会



魚津水族博物館 館内非常用照明更新工事



みらパークトイレ改修工事

(9月定例会 決算特別委員会・現地調査)

主な内容

8月臨時会/9月定例会審議結果……………	2～3
決算特別委員会活動報告……………	4
常任委員会審査内容……………	5
代表・個別質問……………	6～10
常任委員会行政視察報告 /行政視察で来市された議会……………	10
特別委員会行政視察報告/12月定例会日程……………	11
会議日誌/編集後記……………	12

No.210

令和6年12月1日発行

令和 6 年
8月臨時会/9月定例会

編集／議会だより編集委員会
発行／魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号
☎ 0765-23-1041 e-mail gikai@city.uozu.lg.jp



うおづ市議会だよりは、「まもりがみにいかわの守紙」を使用しています。
にいかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として生み出された紙です。

8月臨時会

8月臨時会は、8月9日に開かれ、令和6年度魚津市一般会計補正予算及び工事の請負契約の締結について審議しました。

8月臨時会審議結果一覧

番 号	件 名	結 果
第52号	令和6年度魚津市一般会計補正予算(第2号)	可 決
第53号	旧大町小学校管理教室棟解体工事の請負契約の締結について	

補 正 予 算

(単位：千円)

会 計 名	補正前の額	補 正 額	補正後予算額
【一般会計】補正予算(第2号)	19,418,540	99,540	19,518,080
新型コロナウイルスワクチン接種委託料等		99,540	

質 問 者	議案第53号に対する質問内容
越 川 隆 文	旧大町小学校解体について

9月定例会

9月定例会は、9月2日から10月4日までの33日間の日程で開会し、令和6年度一般会計・特別会計補正予算や条例の改正などについて審議しました。

また、令和5年度魚津市一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計決算について認定しました。

可決した主な議案

補 正 予 算

(単位：千円)

会 計 名	補正前の額	補 正 額	補正後予算額
【一般会計】補正予算(第3号)	19,518,080	279,721	19,797,801
(主な内容)			
・避難場所周知看板更新		5,800	
・UO! トク! 商品券発行支援事業		2,400	
・県知事選挙事務費(臨時期日前投票所設置等)		1,000	
・園芸収益力強化推進事業		300	
・国県支出金返納金		109,917	
・企業立地助成金		56,845	
・定額減税調整給付金給付事業		45,630	
・減債基金積立金		45,569	
ほか埋没林博物館施設修繕など11事業		12,260	
【介護保険事業特別会計】補正予算(第1号)	5,094,835	300,991	5,395,826
【水族館事業特別会計】補正予算(第2号)	267,610	6,346	273,956

9 月 定 例 会 審 議 結 果 一 覧

議 案

番 号	件 名	結 果
第54号	令和6年度魚津市一般会計補正予算(第3号)	可 決
第55号	令和6年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	
第56号	令和6年度魚津市水族館事業特別会計補正予算(第2号)	
第57号	魚津市CATV施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
第58号	魚津市行政手続における個人番号の利用等に関する条例の一部改正について	
第59号	魚津市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	
第60号	魚津市地方拠点強化のための固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について	
第61号	魚津市片貝山ノ守キャンプ場条例の一部改正について	
第62号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	
第63号	魚津市立保育所条例の一部改正について	
第64号	魚津市国民健康保険条例の一部改正について	
第65号	魚津市都市公園条例の一部改正について	
第66号	魚津市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正について	
第67号	令和5年度魚津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	
第68号	令和5年度魚津市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	
第69号	令和6年度魚津市一般会計補正予算(第4号)	同 意
第70号	魚津市教育委員会の委員の任命について	
第71号	魚津市固定資産評価審査委員会の委員の任命について	可 決
議員提出議案 第5号	「防災・減災、国土強靱化対策」の拡充を求める意見書について	

報 告

番 号	件 名	結 果
第7号	令和5年度決算に係る健全化判断比率報告書について	受 理
第8号	令和5年度決算に係る資金不足比率報告書について	
第9号	一般財団法人魚津市施設管理公社の事業の計画及び決算に関する書類の提出について	

認 定

番 号	件 名	結 果
第1号	令和5年度魚津市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
第2号	令和5年度魚津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第3号	令和5年度魚津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第4号	令和5年度魚津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第5号	令和5年度魚津市水族館事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第6号	令和5年度魚津市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	
第7号	令和5年度魚津市下水道事業会計歳入歳出決算の認定について	

決算特別委員会活動報告

決算特別委員会【委員長】石崎 一成 【副委員長】越川 隆文
【委員】久保田満宏 林 久嗣 岡田 龍朗 金川 敏子 関口 雅治

決算特別委員会は、9月19日から6日間にわたり開催し、第5次魚津市総合計画に掲げる35施策について、課題や事業の進捗状況などについて質疑を行い、限られた財源が効果的かつ効率的に活用されているかを主眼において、審査を行った。

講 評

令和5年度の一般会計においては前年度対比で歳入総額は101.4%、歳出総額は103.0%となり、実質収支額は昨年度より約1億9千万円減少している。目的別歳出では教育費が前年度対比129.6%であり、本江地域交流センター整備事業及び室内温水プール整備事業に係る事業費が主な増加要因となっている。財政調整基金及び公共施設整備基金への積立により、年度末残高はそれぞれ約12億6千万円と17億6千万円となっている。新庁舎整備事業や各地区コミュニティセンターの整備事業はもちろんのこと、予期せぬ自然災害等にも柔軟に対応できる基金運用に努められたい。

国民健康保険事業特別会計は、加入者減に伴い、保険税及び保険給付費が減少傾向にあるが、後期高齢者医療事業特別会計の医療費は高齢化により増加傾向にある。介護保険事業特別会計を含め、超高齢化時代に向けた健康意識の啓発やジェネリック医薬品の推奨なども行いながら、適正な運営を継続されたい。

水族館事業特別会計においては、能登半島地震の影響による入館料の減少や施設の老朽設備更新や改修に係る費用の増加により繰入金や市債の増加が見られる。経費節減努力も見られるが、博物館事業及び企画展事業は本事業経営の根幹となることから集客と入館料収入につながる事業になるよう努められたい。

水道事業会計においては、使用料滞納額が前年度対比124%と大幅に増加している。また、配水量のうちの有収水量の占める割合である有収率が72.2%と全国類似団体平均値の83.9%よりも著しく低く、不明漏水等が指摘されている。今後も使用料収入の減少が見込まれる状況であることから、漏水調査を効率的に実施し、基幹管路の耐震化や老朽管路の更新、水道基幹施設の整備に取り組まれたい。また、下水道事業会計においても農業集落排水施設及び特定環境保全公共下水道施設の公共下水道への施設統合などの効率化に取り組み、事業の持続性を保たれたい。

最後に、一層効果的、効率的な市政運営に努められることで、市民参画・協働による、第5次魚津市総合計画に掲げる「ともにつくる 未来につなぐ 人と自然が輝くまち魚津」を実現されることを期待するものである。

現 地 調 査

場所・事業名等		場所・事業名等	
①	日本カーバイド工業(株) 魚津工場7号排水路	④	魚津水族博物館 館内非常用照明更新工事、 低温冷凍機(ブラインチラー)更新工事 逆洗ポンプ外更新工事、零相電圧検出器外更新工事
②	経田漁港浮桟橋、波除堤築造工事第1工区		
③	魚津漁協荷さばき施設	⑤	みらパークトイレ改修工事

認定に対する討論

10月4日の定例会本会議において、認定に対して反対の意見を表明する討論が行われました。

- ・認定第1号 令和5年度魚津市一般会計歳入歳出決算の認定について
新分野産業育成事業について

反 対
松倉 勇 議員
令和2年3月定例会において、新年度予算案における当該事業についての反対討論を行っている。それから既に4年経過しているが、未だに成果もなく期待すら抱けない事業をやり続ける意味と、その財源は血税であるという根本が理解されているのかと疑問を持つ。

表決が分かれた認定に対する賛否状況

会派名 議員名 番 号	自民党議員会							響	民	よ	共	公	市民	立	市政	雄
	寺口	大城	島田	林	金川	浜田	関口	石崎	久保田	寺崎	野村	岡田	中瀬	宮坂	越川	八倉
	俊光	章仁	修	久嗣	敏子	泰友	雅治	一成	満宏	孝洋	明男	龍朗	淑美	昌利	隆文	巻正臣
認定第1号	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

※その他の認定は、全会一致
※会派名：響（自由民主党議員会「響」）、民（民進）、よ（よつば）、共（日本共産党）、公（公明党）、市民（市民自治をめざす会）、立（立憲）、市政（市政クラブ）、雄（雄心会）

常任委員会審査内容

民生文教委員会

● 9月13日

議案第54号、56号、58号、62号、64号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市水族館事業特別会計補正予算について】
◇富山湾大水槽等の修繕について

Q 水槽修繕のため、水槽内の魚を入れ替え、新たに購入する。具体的にどのように仕入れるのか。漁業者から仕入れることはあるのか。

A 魚種はブリ、ヒラマサ、カンパチ等、業者から購入予定である。珍しい種の場合は、漁業者から提供頂くことがある。
【魚津市立保育所条例の一部改正について】

Q 松倉保育園は9月閉園とのことだが、片貝保育園と同様に今年度末の閉園にできないか。

A 松倉保育園は、現在休園中であり、早急に利用策の検討を行うため9月に閉園とした。

Q 片貝保育園閉園は概

ね了承を得たとのことだが、どのような経過であったか。

A 片貝保育園は、保護者とは昨年からの協議を重ね、5月末には転園に向けての相談会を開催し、概ね理解頂けていると思っている。地区とは7月に自治会、振興会役員出席の会議で説明し、意見を頂いたが、了解を頂いたところである。

要望 保育園、幼稚園の閉園について、丁寧に進めていただきたい。議会には、漏れなく正確な報告をしていただきたい。
【その他】

◇熱中症対策スクールバス実証実験について

Q 猛暑日の下校時等に低学年児童がスクールバスを利用できないか引き続き実証実験をお願いしたい。

A 今回、上野方ルートで検証した。検証結果や他ルートのシミュレーションを基に、方策を総合的に判断したい。熱中症による事故はあってはならない。前向きな検討をしていきたい。

産業建設委員会

● 9月13日

議案第54号、61号、65号及び66号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市一般会計補正予算について】
◇UO!トク!商品券発行事業費について

Q 商品券の引換券が郵送されるということだが、支障になることはないのか。

A 以前から郵送で行っており、誰もが申し込みできる体制になっている。
◇園芸収益力強化推進事業について

Q 新川大根の産地をPRする動画はどのように活かされるのか。

A 物産展で流したり、市のHP、とやま就農ナビなどに掲載し、販路拡大、担い手対策につなげていく。



【魚津市片貝山ノ守キャンプ場条例の一部改正について】

Q コインシャワーはどのような仕様か。

A 100円硬貨を入れて使用するもので、使わないときは、シャワーを止めることができる仕様になっている。

【魚津市都市公園条例の一部改正について】

Q パークゴルフ場年間パスポート利用料金はどのように決めたのか。

A パークゴルフ協会からいただいた要望書を踏まえて県内他市町村の状況を調査して決定した。

【その他】

◇魚津駅・新魚津駅周辺まちづくり整備事業について

Q 駅東広場計画の再検討について

A 議会からの申し入れ項目や社会実験を踏まえ、限られたスペースでの検討をしっかりとりたい。

Q 検討結果はいっしょに示されるのか。

A 「魚津駅・電鉄魚津駅周辺まちづくり協議会」やワークショップを開催し、12月定例会前に示したい。

企画総務委員会

● 9月17日

議案第54号、57号、59号、60号及び69号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市一般会計補正予算について】
◇県知事選挙事務費について

Q 魚津市内の18歳以上の高校生等を対象に臨時期日前投票所を開設することは非常にいい取組だと思いが、主催者教育という観点から、事務にも携わってもらうことは考えているか。

A 協力を得られる学校では入場券の受付、投票用紙の交付等も体験していただくことを考えている。
Q どのくらいの投票人数を想定しているか。

A 学校の規模にもよるが、多くても各校10数名程度と考えている。



◇避難場所周知看板更新について

Q 設置場所はなぜゴミステーションなのか。

A 市内に800ヶ所以上あるという数の多さや、ゴミを出す時にその場所、看板を見るとき視認性の高さに着目した。



◇地域振興事務局時間外勤務手当等について

Q 適切な労務管理をしていくとのことであるが、どのような対策を行ったのか。

A 時間外勤務手当に關して、対象となる内容や手続き等勤怠管理について、地域振興事務局の方々へ説明会を実施した。また、地区振興会の会長の方々へ働きやすい環境整備などについて説明等させていただいている。

代表質問とは、市長の施政方針について会派を代表し大局的見地から行うものです。

国県に対する水道基幹管路の耐震化推進等の交付金事業の交付率引き上げ要望を



自民党議員会 一問一答
かながわ としこ
金川 敏子 議員

令和7年度の県に対する要望について

Q 本市の基幹管路耐震適合率は24.9%と整備が遅れており、強靱化を。

A 令和10年度までに基幹管路耐震化率40%を目指す。水道行政が国土交通省に移管されたこともあり、交付金事業の交付率の引き上げ等について引き続き要望しているところである。

石黒副市長の所信表明について

Q 副市長に就任し、市に足りないと感じることは。

A 最も取り組むべきと感じていることは、人口減少、少子高齢化への対応である。地域の担い手不足、企業の働き手不足、

財源不足等も深刻化している。魚津に関わる多くの方々との協働・連携し、魚津市がより一層活力あるまちとなるよう取り組みたい。

魚津警察署再編について

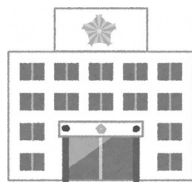
Q 警察署再編に関する広聴会が令和4年度から実施されたが市民の声をどう捉えているのか。

A 富山県警察本部が富山県警察機能強化推進計画を策定し、新川エリアは、魚津、黒部、入善警察署の3警察署と、滑川、上市警察署の2警察署で再編する方針が定められた。市として総合体育館跡地への誘致に強い思いを持っている。市民の皆様の見解は誘致に向けた取組の後押しになる。今

後も情報共有しながら粘り強く要望してまいりたい。

Q 新警察署再編を朝日町から立山町までを含めた新川広域エリアとして設置することは全体のためによりと思うが見解を問う。

A この再編案について、効率的な警察運営を行うという意味では一定の効果があり、有力な考え方はあると思う。今後開催予定の拡大広聴会での意見を把握しつつ、総合体育館跡地への誘致について引き続き要望してまいりたい。



(その他の質問事項)

- ・新川こども施設について
- ・地球温暖化対策について
- ・防災・減災、農業水利施設の国土強靱化について

国民の、生命・財産・暮らしを守る「防災・減災、国土強靱化」に対し要望活動の継続を更に強化されたい



自由民主党議員会「響」 一問一答
くぼた みつひろ
久保田 満宏 議員

国土強靱化推進について

Q 防災・減災、国土強靱化の5か年加速化対策をはじめ、国土強靱化の計画的な取組に必要な予算・財源について、これまでのペースを緩めることなく、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも、例年以上の規模で確保することが国は求められていると考えるが所見を問う。

A 市民生活の安全・安心確保のためにも、例年以上の予算確保に向けて、今後も国・県へ引き続き働きかけていく。

Q 国は、国土強靱化の取組を計画的かつ着実に推進するため、事業採択前に必要な調査・設計など多額の地方単独費を要

する業務について補助・交付金や地方債充当の対応とすると、財政支援や地方財政措置の充実・強化を図ることが肝要と考えるが所見を問う。

A 令和3年に「国土強靱化地域計画」を策定し、計画的に橋梁点検や道路整備を進めているが、事業実施に必要な事前調査や概略設計など、補助金等の対象外となる業務があり、予算確保に苦慮している。国や県の財政支援等による財源の充実・強化が重要だと考えており、今後も国土強靱化の着実な推進のため、国・県へ働きかけていく。

Q 国は、期限を迎える「緊急浚渫推進事業」(令和6年度末)・「緊急自然

災害防止対策事業」と「緊急防災・減災事業」(令和7年度末)について、期限を延長すべきと考えるが所見を問う。

A 緊急浚渫推進事業は河川等の洪水防止のため河床の堆積土砂を緊急的に除去する事業で、市管理の準用河川の浚渫事業に活用している。緊急自然災害防止対策事業は、災害予防や災害拡大防止の目的で農業用排水路等の整備事業に活用している。緊急防災・減災事業は避難施設や情報通信施設等の整備事業であり、昨年度のトイレトレーラー導入にも活用した。地方債充当率や元利償還金に対する地方交付税措置の面で有利であり、期限延長を要望していく。

(その他の質問事項)

- ・地方創生と国土の均衡ある発展に向けた地域公共交通の維持・確保について
- ・観光における「稼げる地域・稼げる産業」について

個別質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質すものです。

災害対策の向上と 交通弱者の足を守れ



自民党議員会
寺口 俊光 議員

一問一答

災害対策について

Q 魚津沖断層とは。

A 富山市から入善沖に至る断層である。上越沖断層・糸魚川沖断層との運動を対象とした地震被害想定調査を県が行う。

Q 魚津工業高等学校の避難所運営について。

A 施設管理者の参集が遅くなる場合、避難所開設担当職員がキーボックスにある鍵を用いて解錠し、避難所を開設することで協議が整っている。

Q 体育館等の避難所にエアコンが必要ではないか。

A 必要度が高い設備と認識している。整備費や断熱、財源等について研究してまいりたい。

富山地方鉄道問題について

Q 富山地方鉄道(株)鉄道事業再構築勉強会担当課長会議とは。

A 富山市が事務局となり、沿線7市町村で構成されている。富山地方鉄道の経営状況、国の鉄道再構築事業の事業採択の必要性等の把握や課題の洗い出し、今後の方向性等を協議している。

Q 鉄道利用者の利便性を向上させるべきだ。

A 新駅の設置やパークアンドライド等についても調査研究し、負担と利便性のバランスを総合的に検討する。

(その他の質問事項)
・(仮称)魚津市犯罪被害者等支援条例について

市民バスについて



自民党議員会
島田 修 議員

一問一答

市民バスについて

Q 市民バスの乗り継ぎ券を発行出来ないか。

A 利用者の利便性の向上に繋がると考えるが、適正な使用のため、日付の押印等が必要と考え、運転手の業務負担増加が懸念される。

Q 免許証自主返納者への無料乗車証交付について、5年間申請可能にならないか。

A 高齢者の交通手段確保という点では、一定程度効果が期待できる方法だが、利用実態やバス路線維持の観点から、今後調査研究を重ねたい。

Q 途中乗車が可能にならないか。

A 一部バス停間の距離が長い区間で、前日まで

の予約に対応している。停留所の増設で利便性向上を図る方法もある。

Q ミラペイを使用可能に出来ないか。

A ミラペイは、運賃金額を利用者が手入力する手間と、運転手の負担軽減、定時運行の維持のため、重要な取組と考えるが導入に至っていない。

Q スクールバスの運行について

A 熱中症対策として、下校時にスクールバスを利用できるよう柔軟な対応が出来ないか。

A 下校時のスクールバス利用検討のため、今の実証実験を行う。

(その他の質問事項)
・ふるさとキャリア教育について

移住者に優しい魚津市に！ 文化関係にも奨励金の支給を！



市民自治をめぐす会
宮坂 昌利 議員

一問一答

保育関係について

Q 保育士不足に関して、新卒採用や潜在保育士の発掘について市としての見解を問う。

A 県では「とやまde保育士情報レター」として、様々な最新情報をお届けしている。市では、保育補助者を配置した私立認定こども園へ、雇上げに必要な経費を補助するなど、保育士不足の解消に努めている。

Q 東京23区以外の県外から単身での移住に対しての助成はないが、今後の助成の予定はあるか。

A 単身者への移住支援制度の導入については、



Q 定住対策の充実について

A 都度、スポーツの要綱に照らし合わせて対応している。

他の自治体の取組などについて情報収集をしながら検討していく。

Q スポーツ・文化について文化関係には奨励金の支給がないのは何故か。今後進めて行く予定はないのか見解を問う。

A スポーツ競技においては、全国大会や北信越規模の大会を支給対象にしている。文化関係については、全国規模の大会自体が少なく、出場実績も多くないため、支給要綱は設けていないが、全国大会出場時には、その都度、スポーツの要綱に照らし合わせて対応している。

(その他の質問事項)
・自治基本条例の見直しについて

※事前通告・・・質問したい議員には、前もって質問内容を記した発言通告書の提出を義務付けています。

※登壇順・・・公平を期すために、通告書の届出順としています。

個別質問

住みよい街と観光戦略



自民党議員会

一問一答

おおしろ
大城 章仁 議員

空き家解体について

Q 補助金の補助率、所得制限などの妥当性と隣接住宅への補助支援の可能性は。

A 県内自治体において補助率に差があり、所得制限もない自治体もあるので検討する。隣接住宅への補助金も今後の課題として研究する。

ステーション案内看板と各コースの看板がないので設置しないのか。

A 今後、関係者と看板設置等について協議、検討していく。

Q 観光戦略に役立てるため、レンタサイクルに走行状況分析システムを搭載するべき。

A 利用者の立ち寄り先、目的地など観光戦略を考える上で大変有益なデータが取得できる。どのような方策があるか調査研究してまいりたい。

A 税担当と空き家対策担当が情報共有に努め、地域住民が空き家問題に求める行政サービスを調査し、全国自治体の空き家対策の効果的な取組等も研究していく。

A レンタサイクル事業について

(その他の質問事項)

- ・公正公平な市政の向上について
- ・妊産婦支援について
- ・森林環境譲与税について

福祉施策について 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」について



公明党

一括質疑

なかせ
中瀬 淑美 議員

福祉施策について

Q 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」について。本市の現状と今後の体制づくりについて問う。

A 周りの方が認知症の初期症状に気づき、相談できるよう、今後も市広報やホームページを通じて相談窓口(にいかわ認知症疾患医療センター等)の周知に努めていく。

Q 認知症に寄り添うユマニチュード推進の考えについて問う。

A 認知症の方にとってよりよいケアが実現されるよう、ユマニチュードの考え方も参考にした講座内容を検討したい。

Q 軟骨伝導イヤホンの導入について。

A 軟骨伝導聴覚補助イヤホンは、耳の軟骨を振動させ耳の中に音を増幅させる仕組みのもので聴力が低下している人に対し、大きな声を出さなくても音声をクリアに伝えることができる。窓口への設置については、前向きに検討したい。

Q ペットボトルキャップの資源化の推進は。

A エコキャップの活動は、※サーキュラーエコノミーの実現につながるものであり、ゼロカーボンシティに向けた重要な取組である。検討していく。

(その他の質問事項)
・熊対策について

学校教育の場、避難場所として 学校体育館の冷房化が必要



よつば

一問一答

のむら
野村 明男 議員

小中学校体育館の冷房化について

Q 体育館の冷房化が熱中症対策として急務と考えるが、見解を問う。

A 授業中の熱中症対策として、また、災害発生時の地域避難場所として、防災機能強化の観点から必要性がある。空調設置を検討し、教育環境改善に努めたい。

Q 天神山周辺の環境整備について

A 天神山の魅力を伝える周辺施設との周遊性を高める手段として検討したい。

Q 天神山周辺の環境整備の見解を問う。

A 歴史や文化、自然、食等の地域資源が豊富にあり、地域振興会など関係機関の協力もある。意見交換を行いながら、観光客の回遊性を高めていきたい。

A 歴史や文化、自然、食等の地域資源が豊富にあり、地域振興会など関係機関の協力もある。意見交換を行いながら、観光客の回遊性を高めていきたい。

A 歴史や文化、自然、食等の地域資源が豊富にあり、地域振興会など関係機関の協力もある。意見交換を行いながら、観光客の回遊性を高めていきたい。

(その他の質問事項)
・ふるさと教育
・不登校児童生徒の給食費について

個別質問

魚津駅東広場整備事業の見直しについて景観と市民の送迎等の利便性を重視したものとされたい



雄心会

まつくら
松倉

いさむ
勇 議員

一問一答

Q 魚津市内事業者による国の補助金不正受給発覚においての補助金申請受任窓口の商工会議所の対応について

Q 市内事業者の経済活動を支援する立場の会議所では、不正受給のお手伝いを使命としているのか。魚津商工会議所に対し補助や委託事業をお願いしている当局の見解を。

A 国等の補助金の不正受給は絶対にあつてはならないことと認識している。商工会議所の対応について、詳細は把握しかねる。

Q 私見だが、イベント広場は緑のある公園とし、北アルプスを臨むことについて

Q 私見だが、イベント広場は緑のある公園とし、北アルプスを臨むことについて

出来るベンチを数台設置、そして観光案内所内設置のトイレでは解消できていない、公衆トイレを設置し、観光客に喜ばれるものにして頂き、また市民の皆さんには利便性が向上したと感ぜられるものに。

A 魚津駅を降り、最初に飛び込んでくる眺望は北アルプスであり、魚津を印象付ける重要な要素であると考えている。景観の特徴を活かし、議長からの整備に関する申し入れ事項を踏まえ、まちの玄関口にふさわしい広場となるよう努めたい。

A 魚津駅を降り、最初に飛び込んでくる眺望は北アルプスであり、魚津を印象付ける重要な要素であると考えている。景観の特徴を活かし、議長からの整備に関する申し入れ事項を踏まえ、まちの玄関口にふさわしい広場となるよう努めたい。

(その他の質問事項)

・(仮称)魚津DMO・まちづくり会社について

訪問介護事業所の休止や廃止により、事業所のない自治体が拡大しているその実態と要因等について問う



日本共産党

おかだ
岡田

たつろう
龍朗 議員

一問一答

Q 介護について
Q 県内の訪問介護事業所の廃止等の実態は。

A 本市を含め、今年度6月末で1件の廃止があり、県内では、今年度11件、昨年度10件、令和4年度15件となっている。

Q 訪問介護事業所が休止、廃止となる要因について、どのように捉えているか。

A 国は、訪問介護の収益率が7.8%の黒字であることを理由に介護報酬を引き下げたが、小規模な事業者は利益がなく、36.7%が赤字である。その引き下げが事業の継続に与える影響が少なくないと考えている。

Q 第9期介護保険計画では、ニーズ調査を踏まえて

Q 第9期介護保険計画では、ニーズ調査を踏まえて

えた分析に基づき策定したとある。どのような計画なのか。

A ニーズ調査結果から、フレイル予防への積極的な取組や地域で活躍できる場や環境の調整強化などの必要性を踏まえ、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で自分らしく生活できるよう、具体的な施策や介護サービス基盤について検討し、中長期的な視点に立って策定したものである。

A 国は、訪問介護の収益率が7.8%の黒字であることを理由に介護報酬を引き下げたが、小規模な事業者は利益がなく、36.7%が赤字である。その引き下げが事業の継続に与える影響が少なくないと考えている。

Q 第9期介護保険計画では、ニーズ調査を踏まえて

Q 第9期介護保険計画では、ニーズ調査を踏まえて



(その他の質問事項)

・漁業について
・教育について

公益通報者保護法を順守し、働く人達の職場環境を守ってほしい



立憲

こしかわ
越川

たかふみ
隆文 議員

一問一答

Q パワハラと公益通報者保護法について

A 同法では従業員数が300人を超える事業者には内部公益通報対応体制の整備が義務付けられているが魚津市はいかがか。

A 当市でも公益通報制度を整えて運用している。



Q 魚津市の住み良さランキングについて

A 東洋経済新報社の住み良さランキングは全国11位なのに、大東建託の住み続けたい街ランキングは218位と順位を下げる。このギャップを埋める必要がある。

A 東洋経済新報社は主

公益通報者保護法を順守し、働く人達の職場環境を守ってほしい

観指標であり、大東建託は客観指標である。この差が縮まることが我々の目指すべきことであり、差の要因を分析する姿勢が重要だと考える。

Q 電鉄魚津駅と高架線の下

A 電鉄魚津駅の高架線の耐震性を調査し、長寿命化や今後の活用計画を策定する時が来た。

A 所有・管理者である富山地方鉄道によると健全度調査、地震被害調査を実施し、補修を完了したとのことである。高架の長寿命化や高架下の利活用については、富山地方鉄道と協議を進める必要があると考えている。

Q 電鉄魚津駅の高架線の下

Q 電鉄魚津駅の高架線の下

地域の安心・安全と活力の向上を
推進せよ



自由民主党議員会「響」

一問一答

石崎 一成 議員
いしざき かずなり

防災対策について

Q 避難場所等周知看板の設置と更新事業において、色や内容をハザードマップと共通化し、過剰な避難行動の解消にも配慮すべきと考えるが。

A 地域のことは地域で考え、地域課題や将来像を共有してハード整備に落とし込む手法は理にかなっている。地域の方々と一緒に協議しながら進めることが肝要である。

看板の設置個所によって津波や洪水の浸水深等が異なっていることから、共通化は難しい。今回、更新・設置したい避難場所等周知看板は、近隣住民の方を対象としており、全ての看板に海拔表示をすることで過剰な避難行動の解消にもつながると考える。

鳥獣被害について

Q 里山境界形成の実態調査と取組の再構築が必要では。

A 県の里山再生整備事業を活用し進めてきている。中山間地域の人口減少、生活習慣の変化等の要因で境界が生活エリア側に下りている傾向にある。人を恐れないクマなどの存在への対策も引き続き連携して進めていく。

コミュニティセンターの建て替えについて

Q 経営戦略は施設内容等の決定において重要視されるべきと考えるが。

(その他の質問事項)
・市内の農業について

常任委員会行政視察報告

企画総務委員会

【日程】
7月1日

【視察先】
入善町役場

【視察事項】 新庁舎建設(議会フロア)について

【概要】 令和6年5月に竣工した。議場のフラット化、傍聴席にスロープ、傍聴ロビー設置など町民に開かれた身近な議会を推進している。

【所感】 全体的にコンパクトにまとまっており、議場の床はフラットでも見づらくなく、ワゴンフロアとして活用できそうである。他の会議室も大中小それぞれの目的や用途に合わせて利用できる。議場だからこそできる多目的利用は何かあるか考えさせられた。



【日程】
7月25日～26日

【視察先】
岐阜県土岐市

【視察事項】 新庁舎建設(議会フロア)について

【概要】 令和2年に竣工した。低階層の2階に配置され、平土間の多目的利用が可能な開かれた議場となっている。

【所感】 旧庁舎に対する課題・要望をもとに議場内の照度・音響の改善、固定式椅子の変更、傍聴席と議員席との距離、傍聴席の傾斜などが改善された。また、多くの地域素材の利用、電子表決、ユニバーサルデザインが導入された議場となっている。音響設備が有線のため不都合があるとの事で無線仕様で無線仕様で望ましいと思われる。



行政視察で来市された議会

【岐阜県各務原市 市議会公明党】(7月9日)

・つくるUOZUプロジェクトについて

【広島県議会 民主県政会】(7月29日)

・魚津市のジビエ利用促進取組について

【沖縄県名護市議会 経済建設常任委員会】(7月30日)

・電子地域通貨(MiraPay)事業について

【北茨城市議会 産業建設委員会】(10月8日)

・魚津のタテモン行事(ユネスコ無形文化遺産)に関連する事業(たてもんの森プロジェクトや観光事業等)について

【秦野市議会 創和会・市民クラブ】(10月9日)

・電子地域通貨(MiraPay)事業について

【臼杵市議会 総務委員会】(10月16日)

・公民館のコミュニティセンター化による地域活動の活性化について

【十和田市議会 終の会・立憲農民クラブ・明政一心会】(10月18日)

・ゼロカーボンシティの取組について

特別委員会行政視察報告

地域振興とまちづくり(特)

【日程】

7月22日～23日

【視察先】

山形県東置賜郡川西町
NPO法人 きらりよし
しまネットワーク

【視察事項】 地域づくりの過程と課題解決について

【概要】

吉島(よしじま)地区は人口が約2千人で人口減や高齢化が進んでいる。2002年頃、機構改革と地区計画策定委員会を設置し、地域づくりの総合拠点としてコミセン化を決定、川西町に提案し指定管理者制度を導入した。2007年には吉島地区全世帯加入の特定非営利活動法人きらりよししまネットワークを設立した。



【所感】 法人事務局に若い世代を入れ、事務局で2年間の研修を行う等、人材育成に注力しているのが特徴的であった。また、組織を従来のピラミッド型からフラット&ウェブ型に改革し、住民の参画と実践を約束することにより、民主的な合意形成が生まれるようになり、若い世代から高齢者まで住民のモチベーションが高いとのことであった。地域づくりは住民の意識改革と人づくりであり、少しずつでも魚津の地域活動に活かしていきたいと感じた。

公共施設再編整備(特)

【日程】

8月20日～21日

【視察先】

東京都葛西臨海水族園
【視察事項】 新葛西臨海水族園の概要について

【概要】

東京湾岸地区整備事業の一環として上野動物園開園100周年を記念して計画され、平成元年にオープンしたが、令和10年のオープンに向けてリニューアルを進めている。

【所感】

施設整備はPFI、維持管理は専門性の高い指定管理者とする予定。2者の管理者の長所と短所について調査研修していくべきである。

【視察先】

サンシャイン水族館

【視察事項】 周辺施設との連携等について

【概要】

中村元氏プロデュースにより平成



22年から1年間休業し、リニューアルオープンした。

【所感】

ビル全体の入館者増のために緻密な誘客分析を実施している。集客のためのデータ分析の必要性を実感した。

【視察先】

足立区生物園

【視察事項】

改修の経過について

【概要】

平成5年竣工。平成26年にリニューアルオープンし、その時から指定管理制度を開始。

【所感】

閉館の危機を職員が工夫して改修等を行い入館者増や商品販売額を伸ばしていることは参考とすべき点である。また戦略的な商品展開やSNSでのプロモーションでオンラインショップの販売実績が毎年上昇している。施設管理者の技術の高さが強く感じられた。



令和6年12月定例会日程

日	月	火	水	木	金	土
1	2 10時 本会議 (提案理由説明)	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12 10時 本会議 (代表・個別質問)	13 10時 本会議 (個別質問)	14
15	16 10時 民生文教委員会 14時30分 産業建設委員会 (現地調査13時)	17 10時 企画総務委員会	18	19	20 10時 本会議 (討論・採決)	21

※会議の予定は変更する場合があります。日程は魚津市議会のホームページでもお知らせしています。

市議会を傍聴しませんか

本会議と委員会は、どなたでも傍聴できます。
市民の生活に関わる市の条例や予算などがどのように
審議・決定されているのかご覧になりませんか？
市役所4階の傍聴受付で、住所、氏名等をご記入の上、
入場してください。

議会中継を見よう

生中継 ・インターネットで見る

魚津市議会中継

検索



・NICE TVで見る 092CH

再放送 ・NICE TVで見る 092CH

録画配信

魚津市議会録画配信

検索



(本会議・常任委員会について見るができます)

会議録を検索しよう

本会議の会議録をご覧ください。

魚津市議会会議録

検索



議会だよりを魚津市 LINE公式アカウント から見るができます



←登録はこちらから

魚津市LINE公式アカウントを友だち登録し、①メニュー画面の「広報・HP・SNS」をタップしてください。

①



市章をタップしてください

③



議会だよりをタップ！

②



右へスクロールしてください



委員長 八倉 孝正 臣
副委員長 島田 修
委員 寺口 俊光
宮坂 昌利

【議会だより
編集委員会】

(島田 修)

会 議 目 誌

7月	22日～23日	地域振興とまちづくり(特)行政視察
	25日	産業建設委員会
	25日～26日	企画総務委員会行政視察
8月	6日	議会運営委員会 全員協議会 議員協議会 公共施設再編整備(特)
	9日	議会運営委員会 臨時会
	20日～21日	公共施設再編整備(特)行政視察
	26日	議会運営委員会
	30日	議員協議会
9月	2日	議会運営委員会 本会議(提案理由説明) 全員協議会 地域振興とまちづくり(特)
	11日	議会運営委員会 本会議(代表・個別質問)
	12日	全員協議会 本会議(個別質問) 各派代表者会議
	13日	民生文教委員会 産業建設委員会
	17日	企画総務委員会 議会運営委員会
	19日	本会議(討論・採決) 議会だより編集委員会 決算(特)
	24日	決算(特)(民生文教関係)
	25日	決算(特)(産業建設関係)
	26日	決算(特)(企画総務関係)
	27日	決算(特)(委員協議)
10月	1日	決算(特)(委員協議) 決算(特)(総括質疑・討論・採決) 議会運営委員会
	4日	本会議(討論・採決) 各派代表者会議 地域振興とまちづくり(特)
	18日	議会だより編集委員会

※(特)は特別委員会

新体制になり2回目の議会だよりの発行です。9月定例会は令和5年度の決算特別委員会もあり、長丁場の議会でした。
また、7月以降には各常任委員会や特別委員会の視察等も実施され、魚津市の住みよいまちづくりのため、日々勉強しています。これからも議会だよりを楽しみにしてください。

編
集
後
記